

初等教育学科免許 教職に関する科目

区分	卒業 必要 単位	科目名		単位数	履修 年次	備考	説明
		免許法施行規則に規定された 科目名及び含める事項	本学開設科目名				
教職に関する科目	2	関する の 意 義 等 に ・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、 服務及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の 機会の提供等	学校教育基礎研究	2	2	必修	
			教職入門	2	1		
	12	教育の 基礎 理論 に 関 する 科 目 ・教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想 （・教育に関する社会的、 制度的又は経営的事項） ・教育に関する社会的、制 度的又は経営的事項 ・幼児、児童及び生徒の心 身の発達及び学習の過程 （障害のある幼児、児童 及び生徒の心身の発達及 び学習の過程を含む。）	教育原理	2	1	必修	必修科 目を含 み4単 位必修
			教育史	2	2 3		
			臨床教育学	2	2 3		
			環境と教育	2	2 3	2単位 必修	選択必 修科目 を含み 4単位 必修
			障害児と教育	2	2 3		
			ジェンダーと教育	2	1 2		
			教育社会学	2	2 3		
			教育関係法規	2	3 4		
			教育行財政学	2	3 4		
			教育心理学	2	1	必修	必修科 目を含 み4単 位必修
			発達心理学	2	2 3		
			学習心理学	2	2 3		
	障害児心理学	2	2 3				
	30	教育課程 及び 指 導 法 に 関 する 科 目 ・教育課程の意義及び編成 の方法 ・教育の方法及び技術（情 報機器及び教材の活用を 含む。） ・教育の方法及び技術（情 報機器及び教材の活用を 含む。） ・各教科の指導法	教育課程・方法論（初等）	2	2	必修	副免での履修 は3年次から
			学校教育実践演習	2	3		
			教授学演習Ⅰ	2	3	4単位 必修	副免での履修 は3年次から
			教授学演習Ⅱ	2	3		
			マルチメディア教育(初等)	2	2 3		
			国語教材研究(書写を含む)	2	2	4単位 必修	
			社会教材研究	2	2		
			算数教材研究	2	2		
			理科教材研究	2	2		
			生活教材研究	2	2		
			家庭教材研究	2	2		
音楽教材研究			2	2			
図画工作教材研究	2	2					
体育教材研究	2	2					
教材研究演習（国語）	2	3					
教材研究演習（社会）	2	3					
教材研究演習（算数）	2	3					
教材研究演習（家庭）	2	3					
教材研究演習（音楽）	2	3					
教材研究演習（図工）	2	3					
教材研究演習（体育）	2	3					
・道徳の指導法	道徳教育の研究（初等）	2	3	必修	副免での履修 は4年次		
・特別活動の指導法	特別活動（初等）	2	3	必修	副免での履修 は4年次		

区分	卒業 必要 単位	科目名		単 位 数	履 修 年 次	備 考	説 明	
		免許法施行規則に規定された 科目名及び含める事項	本学開設科目名					
教職に 関する 科目	4	生徒指導、 進路指導、 教育相談 に関する 科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法	生活指導論（初等）	2	3	必修	副免での履修 は4年次
			・教育相談（カウンセリング に関する基礎的な知識 を含む。）の理論及び方法	学校相談心理学（初等）	2	3 4	必修	副免での履修 は4年次
	5	教育 実習		初等教育実習（事前・事 後指導1単位を含む）	5	3	必修	
				初等教育実習（事前・事 後指導1単位を含む）	3	4	（副免用）	
	2	教職 実 践 演 習		教職実践演習（初等学校 参加）	2	4	2単位必修	
				教職実践演習（臨床教育 フィールドワーク・教諭）	2	4		
			教職実践演習（初等教育 研究）	2	4			
(注) 卒業必要単位数の合計は55単位である。								

初等教育学科免許 教科に関する科目

区分	卒業 必要 単位	科目名		単 位 数	履 修 年 次	備 考	説 明		
		免許法施行規則に規定された 科目名及び含める事項	本学開設科目名						
教科に 関する 科目	22	国語	日本語・日本文学概論（書写含む）	2	2	4単位必修			
		社会	社会概論	2	2				
		算数	数学演習	2	3 4		必修		
			数学概論	2	1 2				
		理科	理科概論	2	1 2		必修		
			理科基礎及び実験・観察Ⅰ	2	1			必修	
			理科基礎及び実験・観察Ⅱ	2	1			必修	
		生活	生活概論	2	2				
		家庭	家政学概論	2	2				
		音楽	音楽実技演習（ソルフェージュ）	2	1		必修		
			音楽実技演習（楽器）	2	1		必修		
図工	図画工作実技演習（平面）	1	1 2	必修					
	図画工作実技演習（立体）	1	1 2	必修					
体育	体育実技演習	2	3	必修					
(注) 卒業必修単位 必修単位を含め合計22単位以上履修すること。									

初等教育学科免許 教科又は教職に関する科目

教科又は教職に関する科目	卒業 必要 単位	左に対応する本学の開設科目			説明	
		科目名	単位数	履修年次		備考
	1	介護等体験実習	1	2	小一免許必修	
		学校参加 I	1	3		
		学校参加 II	1	2 3		
		外国語活動教材研究	2	2	平成27年度から追加された科目	
		外国語活動概論	2	1	平成27年度から追加された科目	
		Introduction to IB Education	2	1		
		Approaches to teaching and learning	2	2		
		Reflection and Assessment	2	3		
Integrated Learning & Teaching	2	1				

(注) 表中の網掛け科目は、平成29年度から追加された科目である。

初等教育学科 特別支援教育に関する科目（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）

区分	必要単位	科目名		単位数	履修年次	備考	説明	
		免許法施行規則に規定された科目名及び含める事項	本学開設科目名					
特別支援教育に関する科目（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）	2	特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育基礎論★	2	1	必修	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想並びに心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育に係る社会的、制度的又は経営的事項を含む	
	20	特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	知的障害児の心理・生理・病理	2	2 3	必修	知的障害者
				肢体不自由児の心理・生理・病理	2	2 3	必修	肢体不自由者
				病弱児の心理・生理・病理	2	2 3	必修	病弱者
			心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害児指導法	2	2 3	必修	知的障害者
				肢体不自由児指導法	2	2 3	必修	肢体不自由者
				病弱児指導法	2	2 3	必修	病弱者
				知的障害教育総論★	2	2 3	必修	知的障害者
			・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	肢体不自由教育総論★	2	2 3	必修	肢体不自由者
				病弱教育総論★	2	2 3	必修	病弱者
				特別支援フィールドワークⅠ★	2	1	2単位必修	知的障害者
	特別支援フィールドワークⅡ★	2	1	知的障害者				
	8	免許法施行規則に規定された科目領域以外の特設領域に支えられること	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	発達障害の心理学★	2	2-4	必修	重複・LD等領域（言語・情緒・LD・ADHD）
重複障害教育総論★				2	2-4	必修	重複・LD等領域（重複）	
視覚障害教育総論★				2	2-4	必修	視覚障害者	
聴覚障害教育総論★				2	2-4	必修	聴覚障害者	
3	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育実習	特別支援学校教育実習	3	4	必修	事前事後指導1単位含む		

- (注) 1. 上記科目から合計33単位以上を修得すること。
 2. 本学で取得可能な特別支援学校教諭免許状の領域は、「知的障害者・肢体不自由者・病弱者」である。
 3. 「特別支援学校教育実習」を履修するには、下記科目全ての単位を前年度までに修得していなければならない。「特別支援教育基礎論」、「特別支援フィールドワークⅠ」又は「特別支援フィールドワークⅡ」、「知的障害児の心理・生理・病理」、「肢体不自由児の心理・生理・病理」、「病弱児の心理・生理・病理」、「知的障害児指導法」、「肢体不自由児指導法」、「病弱児指導法」。
 4. 中学校教諭免許状と特別支援学校教諭免許状の両方を取得することはできない。
 5. 特別支援学校教諭免許状取得にあつては、初等教育学科で履修者の選抜を実施する。したがって、希望者全員が特別支援学校教諭免許状を取得できるわけではない。
 なお、選抜の時期、方法等は別途指示する。
 6. ★印の科目は、初等教育学科以外の学生で、「他学科科目履修許可願」を期限までに提出し、初等教育学科で許可した者のみ履修できる科目である。

国文学科免許 教職に関する科目

区分	必要単位	科 目 名		単位数	履修年次	備 考	説 明	
		免許法施行規則に規定された科目名及び含める事項	本学開設科目名					
教職に関する科目	2	に教職の意義及び教員の役割・教員の職務内容(研修、サービス及び身分保障等を含む。) ・進路選択に資する各種の機会の提供等	学校教育基礎研究	2	2	必修		
			学校教育応用研究	2	4			
			教職入門	2	2			
	6	教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 (・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項)	教育原理	2	1	必修	
				教育史	2	2 3		
				臨床教育学	2	2 3		
			・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	環境と教育	2	2 3	2 単位必修	
				障害児と教育	2	2 3		
				ジェンダーと教育	2	2 3		
				教育社会学	2	2 3		
			・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	教育関係法規	2	3 4	2 単位必修	
				教育行財政学	2	3 4		
				教育心理学	2	2		
	発達心理学	2	2 3					
	学習心理学	2	2 3					
	中12高6	法教育課程に関する科目及び指導	・教育課程の意義及び編成の方法 (・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。))	教育課程・方法論(中等)	2	2	必修	副免での履修は3年次から
中等教育実践演習				2	3			
・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)			マルチメディア教育(中等)	2	2 3	必修	(主免必修) 副免履修者は必修 副免での履修は3年次から	
			各教科の指導法	国語科教育法Ⅰ	4			2
・道徳の指導法			国語科教育法Ⅱ	2	3	必修		
			特別活動の指導法	道徳教育の研究(中等)	2			3
4	に談生進路指導、教育相談等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法 ・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	中等生活指導	2	3	必修	副免での履修は4年次	
			学校相談心理学(中等)	2	3 4			必修
中5高3	教育実習		中等教育実習(事前・事後指導1単位を含む。)	5	3	中高一種免許	副免履修者向け 副免での履修は5年以上在籍者のみ	
			中学教育実習(事前・事後指導1単位を含む。)	3	4			中一種免許
			高校教育実習(事前・事後指導1単位を含む。)	3	4			
2	践教職演習実		教職実践演習(中学校参加)	2	4	2 単位必修		
			教職実践演習(中等教育研究)	2	4			

(注) 1. 「道徳教育の研究(中等)」は中学校の免許のみの開設であり、高等学校の免許の教職単位の科目へは含めない。

国文学科免許 教科に関する科目

免許法施行規則に規定された科目及び最低履修単位	左に対応する本学の設置科目				説明
	科目名	単位数	履修年次	備考	
国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。) (1)	国語学概論	4	1	必修	
	日本文法	4	2	必修	
	国語表現法	2	1		
	国語史Ⅰ	2	2 3		
	国語史Ⅱ	2	2 3		
	国語学史	4	3 4		
	国語学文献講読Ⅰ	2	2	高一免許 4単位必修	
	国語学文献講読Ⅱ	2	2		
	国語学文献講読Ⅲ	2	3 4		
国語学文献講読Ⅳ	2	3 4			
国文学 (国文学史を含む。) (1)	古典文学概論	4	1	4単位必修	副免履修者向け
	近代文学概論	4	2		
	国文学概論Ⅰ	2	2		
	国文学概論Ⅱ	2	2		
	国文学史Ⅰ(上中古)	2	1	2単位必修	副免履修者向け
	国文学史Ⅱ(中近世)	2	1		
	国文学史Ⅲ(近現代)	2	1		
	国文学史Ⅳ(近現代)	2	1		
	国文学史Ⅸ(古典)	2	2	2単位必修	副免履修者向け
	国文学史Ⅴ(上中古)	2	2		
	国文学史Ⅵ(中近世)	2	2		
	国文学史Ⅶ(近現代)	2	2		
	国文学史Ⅷ(近現代)	2	2	2単位必修	副免履修者向け
	国文学史Ⅹ(近代)	2	2		
	国文学講読Ⅰ(上代)	4	1-4		
	国文学講読Ⅱ(中古)	4	1-4		
	国文学講読Ⅲ(中世)	4	1-4	高一免許 4単位必修	副免履修者向け
	国文学講読Ⅳ(近世)	4	1-4		
	国文学講読Ⅸ(古典)	4	2	中一免許 4単位必修	副免履修者向け
	国文学講読Ⅴ(近代)	4	2-4		
国文学講読Ⅵ(近代)	4	2-4	高一免許 4単位必修	副免履修者向け	
国文学講読Ⅶ(近代)	4	2-4			
国文学講読Ⅷ(現代)	4	2-4			
国文学講読Ⅹ(近現代)	4	2		副免履修者向け	
漢文学 (1)	漢文学概論	4	2	必修	
	漢文学講読Ⅰ(文学)	4	1		
	漢文学講読Ⅱ(思想)	4	2		
書道 (書写を中心とする。) (1)	書写演習	2	1	中一免許必修	この欄の科目は、高一免の必修単位へは含まれない。
(注) 中一免の場合、本学に設置された必修科目26単位以上履修すること。高一免の場合、本学に設置された必修科目32単位以上履修すること。なお、免許法施行規則に定められた最低修得単位数の超過単位は、「教科又は教職に関する科目」の単位へ算定する。					

国文学科免許 教科又は教職に関する科目

教科又は教職に関する科目	左に対応する本学の設置科目				説明
	科目名	単位数	履修年次	備考	
	国語教育学概論	4	1 2	高一免許必修	2年次後期から履修可
	国語教育史	4	3 4		
	介護等体験実習	1	2-4	中一免許必修	
	学校参加 I	1	3		
	学校参加 II	1	2 3		
	Introduction to IB Education	2	1		
	Approaches to teaching and learning	2	2		
	Reflection and Assessment	2	3		
	Integrated Learning & Teaching	2	1		
<p>※ 免許法では中一免の場合、合計28単位の履修が必要であるが、本学では、「教科に関する科目」から26単位以上履修し、残りの2単位以上は「教科に関する科目」又は「教科又は教職に関する科目」のどちらからの履修でもよい。高一免の場合、合計36単位の履修が必要であるが、本学では、「教科に関する科目」から32単位以上、「教科又は教職に関する科目」から4単位以上履修しなければならない。</p> <p>※ 「介護等体験実習」、「学校参加 I・II」は高一種免許の単位にはならない。</p> <p>※ 表中の網掛け科目は、平成29年度から追加された科目である。</p>					

英文学科免許 教職に関する科目

区分	必要単位	科目名		単位数	履修年次	備考	説明	
		免許法施行規則に規定された科目名及び含める事項	本学開設科目名					
教職に関する科目	2	に教職の意義等に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等 	学校教育基礎研究	2	2	必修	
				教職入門	2	2		
	6	教育の基礎理論に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想（・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項） ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。） 	教育原理	2	1	必修	
				教育史	2	2 3		
				臨床教育学	2	2 3		
				環境と教育	2	2 3	2 単位 必修	
				障害児と教育	2	2 3		
				ジェンダーと教育	2	2 3		
				教育社会学	2	2 3		
				教育関係法規	2	3 4		
				教育行財政学	2	3 4		
				教育心理学	2	2	必修	
	発達心理学	2	2 3					
	学習心理学	2	2 3					
	障害児心理学	2	2 3					
	中12高6	教育課程及び指導法に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の意義及び編成の方法（・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）） ・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） ・各教科の指導法 ・道徳の指導法 ・特別活動の指導法 	教育課程・方法論(中等)	2	2	必修	副免での履修は3年次から
中等教育実践演習				2	3	必修		
マルチメディア教育(中等)				2	2 3			
英語科教育法Ⅰ				4	2	必修	(主免必修)	
英語科教育法Ⅱ				2	3			
道徳教育の研究(中等)				2	3	中一種必修	副免での履修は4年次	
特別活動(中等)	2	3						
4	生徒指導、進路指導、教育相談等に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法 	中等生活指導	2	3	必修	副免での履修は4年次	
			学校相談心理学(中等)	2	3 4			必修
中5高3	教育実習		中等教育実習（事前・事後指導1単位を含む。）	5	3	中高一種免許	副免履修者向け 副免での履修は5年以上在籍者のみ	
			中学教育実習（事前・事後指導1単位を含む。）	3	4			中一種免許
			高校教育実習（事前・事後指導1単位を含む。）	3	4			
2	教職実践		教職実践演習(中学校参加)	2	4	2 単位 必修		
			教職実践演習(中等教育研究)	2	4			

(注) 1. 「道徳教育の研究(中等)」は中学校の免許のみの開設であり、高等学校の免許の教職単位の科目へは含めない。

英文学科免許 教科に関する科目

免許法施行規則に規定された科目及び最低履修単位	左に対応する本学の設置科目				説明
	科目名	単位数	履修年次	備考	
英語学 (1)	英文法Ⅰ	2	1	必修	
	英文法Ⅱ	2	1	必修	
	英語音声学Ⅰ	2	1	必修	
	英語音声学Ⅱ	2	1	必修	
	英語学概論Ⅰ	2	2 3	必修	
	英語学概論Ⅱ	2	2 3	必修	
英米文学 (1)	英米文学講読Ⅰ	2	1	必修	
	英米文学概論Ⅰ	2	2 3	必修	
	英米文学概論Ⅱ	2	2 3	必修	
英語コミュニケーション (1)	英作文Ⅰ	2	1	必修	副免での履修は5年以上在籍者のみ 副免での履修は5年以上在籍者のみ
	英作文Ⅱ	2	1	高一免許の場合3科目6単位必修	
	英作文Ⅲ	2	2		
	英作文Ⅳ	2	2		
	英会話Ⅰ	1	1	必修	
	英会話Ⅱ	1	1	必修	
	英会話Ⅲ	1	2	高一免許の場合2科目2単位必修	
	英会話Ⅳ	1	2		
	LL演習Ⅰ	1	1	必修	
	LL演習Ⅱ	1	1	必修	
LL演習Ⅲ	1	2	必修		
LL演習Ⅳ	1	2	必修		
異文化理解 (1)	比較文化概論Ⅰ	2	2	必修	
<p>(注) 教科科目必修単位(免許法の最低履修単位数 中高一免20単位) 中一免の場合、必須単位28単位以上、高一免の場合、必修を含めて36単位履修する。なお、免許法施行規則に定められた最低修得単位数を超過した単位は「教科又は教職に関する科目」の単位へ算定する。</p>					

英文学科免許 教科又は教職に関する科目

教科又は教職に関する科目	左に対応する本学の設置科目				説明
	科目名	単位数	履修年次	備考	
	介護等体験実習	1	2-4	中一免許必修	2年次後期から履修可
	学校参加 I	1	3		
	学校参加 II	1	2 3		
	Introduction to IB Education	2	1		
	Approaches to teaching and learning	2	2		
	Reflection and Assessment	2	3		
	Integrated Learning & Teaching	2	1		
<p>※ 「介護等体験実習」、「学校参加 I・II」は高一種免許の単位にはならない。</p> <p>※ 表中の網掛け科目は、平成29年度から追加された科目である。</p>					

社会学科免許 教職に関する科目（中学校社会、高等学校地理歴史／公民）

区分	必要単位	科目名		単位数	履修年次	備考	説明	
		免許法施行規則に規定された科目名及び含める事項	本学開設科目名					
教職に関する科目	2	に教職の意義に関する科目等	・教職の意義及び教員の役割	学校教育基礎研究	2	2	必修	
			・教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	教職入門	2	2		
	6	教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想（・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項）	教育原理	2	1	必修	
				教育史	2	2 3		
				臨床教育学	2	2 3		
			・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	環境と教育	2	2 3	2単位必修	
				障害児と教育	2	2 3		
				ジェンダーと教育	2	2 3		
				教育社会学	2	2 3		
			・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）	教育関係法規	2	3 4	2単位必修	
				教育行財政学	2	3 4		
				教育心理学	2	2		
	発達心理学	2	2 3					
	学習心理学	2	2 3					
	障害児心理学	2	2 3					
	中12高6	教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法（・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。））	教育課程・方法論（中等）	2	2	必修	副免での履修は3年次から
				中等教育実践演習	2	3		
			・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	マルチメディア教育（中等）	2	2 3	必修	
				・各教科の指導法	社会科教育法Ⅰ	4		
			地理歴史科教育法	4	3	高一地歴必修		
公民科教育法			4	3	高一公民必修			(主免必修)
社会科教育法Ⅱ	2	3	必修	副免での履修は4年次				
・道徳の指導法	道徳教育の研究（中等）	2			3	中一種必修	副免での履修は4年次	
・特別活動の指導法	特別活動（中等）	2	3	必修	副免での履修は4年次			
4	に生徒指導、進路指導、教育相談に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	中等生活指導			2	3	必修
			学校相談心理学（中等）	2	3 4	必修	副免での履修は4年次	
中5高3	教育実習		中等教育実習（事前・事後指導1単位を含む。）	5	3			中高一種免許
			中学教育実習（事前・事後指導1単位を含む。）	3	4	中一種免許		
			高校教育実習（事前・事後指導1単位を含む。）	3	4		高校免許のみ	
2	教職実践演習		教職実践演習（中学校参加）	2	4	2単位必修		
			教職実践演習（中等教育研究）	2	4			

(注) 1. 「道徳教育の研究（中等）」は中学校の免許のみの開設であり、高等学校の免許の教職単位の科目へは含めない。

社会学科免許 教科に関する科目 (中学校社会)

免許法施行規則に規定された科目及び最低履修単位	左に対応する本学の設置科目							説明
	科目名	単位数	履修年次	備考	選択科目	単位数	履修年次	
日本史及び外国史 (1)	日本史学Ⅰ●	2	1 2	2単位必修	現代史Ⅰ	2	2 3	
	日本史学Ⅱ●	2	1 2		現代史Ⅱ	2	2 3	
	西洋史学Ⅰ▲	2	2 3	2単位必修	歴史におけるジェンダー	2	2 3	
	西洋史学Ⅱ▲	2	2 3		日本社会史	2	3 4	
	東洋史学Ⅰ▲	2	2 3	2単位必修	地域史	2	3 4	
	東洋史学Ⅱ▲	2	2 3		考古学Ⅰ	2	3 4	
					考古学Ⅱ	2	3 4	
				民俗学	2	2 3		
地理学 (地誌を含む。) (1)	地理学Ⅰ★	2	1 2	必修	自然地理学Ⅰ	2	2 3	
	地理学Ⅱ★	2	1 2		自然地理学Ⅱ	2	2 3	
	日本地誌	2	2 3	2単位必修	グローバルゼーション研究Ⅰ	2	2 3	
	世界地誌	2	2 3		グローバルゼーション研究Ⅱ	2	2 3	
					地球環境論	2	2 3	
					都市環境設計論Ⅰ	2	2 3	
					都市環境設計論Ⅱ	2	2 3	
「法学、政治学」 (1)	法律学	2	1 2	必修	憲法Ⅰ	2	2 3	
	政治学	2	1 2	必修	憲法Ⅱ	2	2 3	
					民法Ⅰ (総則)	2	2-4	
					民法Ⅱ (物権・債権総論)	2	2-4	
					民法Ⅲ (契約と不法行為)	2	2-4	
					民法Ⅳ (家族法)	2	1 2	
					刑法Ⅰ (総論)	2	2 3	
					刑法Ⅱ (刑事政策)	2	3 4	
					社会法Ⅰ (労働法)	2	2 3	
					社会法Ⅱ (社会保障法)	2	3	
					行政法 (総論)	2	3 4	
					地方自治法	2	3 4	
					国際法	2	2 3	
					現代政治論Ⅰ	2	2 3	
					現代政治論Ⅱ	2	2 3	
					国際政治	2	2 3	
					現代世界と平和	2	3 4	
					地方自治論Ⅰ	2	2 3	
					地方自治論Ⅱ	2	2 3	
					行政学Ⅰ	2	3 4	
				行政学Ⅱ	2	3 4		
				環境法Ⅰ	2	3 4		
				環境法Ⅱ	2	3 4		
「社会学、経済学」 (1)	社会学	2	1 2	必修	社会福祉学Ⅰ	2	2 3	
	経済学	2	1 2	必修	社会福祉学Ⅱ	2	2 3	
					現代文化の社会学	2	2 3	
					生涯学習論Ⅰ	2	2 3	
					生涯学習論Ⅱ	2	2 3	
					社会教育計画Ⅰ	2	3 4	
					社会教育計画Ⅱ	2	3 4	

免許法施行規則に規定された科目及び最低履修単位	左に対応する本学の設置科目							説明
	科目名	単位数	履修年次	備考	選択科目	単位数	履修年次	
					企業経営・労働とジェンダーⅠ	2	2 3	
					企業経営・労働とジェンダーⅡ	2	2 3	
					現代日本経済論Ⅰ	2	2 3	
					現代日本経済論Ⅱ	2	2 3	
					現代資本主義論	2	2 3	
					マクロ経済学	2	2 3	
					ミクロ経済学	2	2 3	
					世界経済論	2	3 4	
					現代企業論	2	3 4	
					財政学Ⅰ（国家財政）	2	2 3	
					財政学Ⅱ（地方財政）	2	2 3	
					環境社会学Ⅰ	2	2 3	
					環境社会学Ⅱ	2	2 3	
					環境経済学	2	2 3	
					地域社会論Ⅰ	2	2 3	
					地域社会論Ⅱ	2	2 3	
					地域経済論Ⅰ	2	2 3	
					地域経済論Ⅱ	2	2 3	
					農山村と農林業再生Ⅰ	2	2 3	
					農山村と農林業再生Ⅱ	2	2 3	
					市民活動論	2	2 3	
「哲学、倫理学、宗教学」 (1)	哲学	2	1 2	必修	市民と社会哲学Ⅰ	2	2 3	
	倫理学	2	1 2	必修	市民と社会哲学Ⅱ	2	2 3	
					現代哲学思想	2	2 3	
					応用倫理学	2	2 3	
					環境倫理	2	2 3	
<p>(注) 教科科目必修単位（免許法の最低履修単位数 中一免20単位）</p> <p>本学で設置された必修科目を含み合計28単位以上を上記表から履修することが必要である。なお、免許法施行規則に定められた最低修得単位数の超過単位は「教科又は教職に関する科目」の単位へ算定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成28年度までに日本史学Ⅰ・Ⅱを共に修得済みの者は、補講の必要はない。 ●平成28年度までに日本史学Ⅰ又はⅡを修得済みの者は、必ず補講又は未履修の科目を履修する。 ▲平成28年度までに西洋史学Ⅰ・Ⅱを共に修得済みの者は、補講を必ず受ける必要がある。（東洋史学も同じ） ▲平成28年度までに西洋史学Ⅰ又はⅡを修得済みの者は、必ず補講又は未履修の科目を履修する。（東洋史学も同じ） ★平成28年度以前入学生は、地理学Ⅰ、地理学Ⅱについて選択必修とする（変更なし）。 平成29年度入学生は、地理学Ⅱは必修で、地理学Ⅰは選択科目となる。 ★平成28年度までに地理学Ⅰ・Ⅱを共に修得済みの者は、中学校社会の教科に関する科目「地理学（地誌を含む）」の補講を受ける必要がある。 ★平成28年度までに地理学Ⅰのみ修得済みの者は、必ず補講又は平成29年度以降開講の地理学Ⅱを履修する。 ★平成28年度までに地理学Ⅱのみ修得済みの者は、必ず中学校社会の教科に関する科目「地理学（地誌を含む）」の補講を受ける必要がある。 <p>(注)：補講とは、免許法施行規則第4条備考第1号において規定されている「一般的包括的な内容を含む」学習を担保するものである。</p>								

社会学科免許 教科又は教職に関する科目

教科又は教職に関する科目	左に対応する本学の設置科目				説明
	科目名	単位数	履修年次	備考	
	介護等体験実習	1	2-4	中一免許必修	
	学校参加 I	1	3		
	学校参加 II	1	2 3		2年次後期から履修可
	Introduction to IB Education	2	1		
	Approaches to teaching and learning	2	2		
	Reflection and Assessment	2	3		
	Integrated Learning & Teaching	2	1		
※ 「介護等体験実習」、「学校参加 I・II」は高一種免許の単位にはならない。 ※ 表中の網掛け科目は、平成29年度から追加された科目である。					

社会学科免許 教科に関する科目 (高等学校 地理歴史)

免許法施行規則に規定された科目及び最低履修単位	左に対応する本学の設置科目							説明
	科目名	単位数	履修年次	備考	選択科目	単位数	履修年次	
日本史 (1)	日本史学Ⅰ●	2	1 2	2単位必修	現代史Ⅰ	2	2 3	
	日本史学Ⅱ●	2	1 2		現代史Ⅱ	2	2 3	
					日本社会史	2	3 4	
					地域史	2	3 4	
					考古学Ⅰ	2	3 4	
					考古学Ⅱ	2	3 4	
					民俗学	2	2 3	
外国史 (1)	西洋史学Ⅰ▲	2	2 3	2単位必修				
	西洋史学Ⅱ▲	2	2 3					
	東洋史学Ⅰ▲	2	2 3	2単位必修				
	東洋史学Ⅱ▲	2	2 3					
人文地理学及び自然地理学 (1)	地理学Ⅰ★	2	1 2	必修	グローバルゼーション研究Ⅰ	2	2 3	
	地理学Ⅱ★	2	1 2			グローバルゼーション研究Ⅱ	2	
	自然地理学Ⅰ◆	2	2 3	2単位必修	地球環境論	2	2 3	
	自然地理学Ⅱ◆	2	2 3		地域社会論Ⅰ	2	2 3	
					地域社会論Ⅱ	2	2 3	
					地域経済論Ⅰ	2	2 3	
					地域経済論Ⅱ	2	2 3	
					都市環境設計論Ⅰ	2	2 3	
					都市環境設計論Ⅱ	2	2 3	
					農山村と農林業再生Ⅰ	2	2 3	
			農山村と農林業再生Ⅱ	2	2 3			
地誌 (1)	日本地誌	2	2 3	必修				
	世界地誌	2	2 3	必修				
<p>(注) 教科科目必修単位 (免許法の最低履修単位数 高一免20単位)</p> <p>本学で設置された必修科目を含み合計36単位以上を上記表から履修することが必要である。なお、免許法施行規則に定められた最低修得単位数の超過単位は「教科又は教職に関する科目」の単位へ算定する。</p> <p>●平成28年度までに日本史学Ⅰ・Ⅱを共に修得済みの者は、補講の必要はない。</p> <p>●平成28年度までに日本史学Ⅰ又はⅡを修得済みの者は、必ず補講又は未履修の科目を履修する。</p> <p>▲平成28年度までに西洋史学Ⅰ・Ⅱを共に修得済みの者は、補講を必ず受ける必要がある。(東洋史学も同じ)</p> <p>▲平成28年度までに西洋史学Ⅰ又はⅡを修得済みの者は、必ず補講又は未履修の科目を履修する。(東洋史学も同じ)</p> <p>★平成28年度以前入学生は、地理学Ⅰ、地理学Ⅱについて選択必修とする(変更なし)。 平成29年度入学生は、地理学Ⅰは必修で、地理学Ⅱは選択科目となる。</p> <p>★平成28年度以前入学生で、地理学Ⅰ・Ⅱのいずれも修得していない者は、必ず平成29年度以降開講の地理学Ⅰを履修する。また、同入学生で地理学Ⅱのみを修得している者は、必ず補講又は平成29年度以降開講の地理学Ⅰを履修する。</p> <p>◆平成28年度までに自然地理学Ⅰ・Ⅱを共に修得済みの者は、補講を必ず受ける必要がある。</p> <p>◆平成28年度までに自然地理学Ⅰ又はⅡを修得済みの者は、必ず補講又は未履修の科目を履修する。</p> <p>(注) : 補講とは、免許法施行規則第4条備考第1号において規定されている「一般的包括的な内容を含む」学習を担保するものである。</p>								

社会学科免許 教科に関する科目 (高等学校 公民)

免許法施行規則に規定された科目及び最低履修単位	左に対応する本学の設置科目							説明	
	科目名	単位数	履修年次	備考	選択科目	単位数	履修年次		
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」 (1)	法律学	2	1 2	必修	憲法Ⅰ	2	2 3		
		2	1 2	必修	憲法Ⅱ	2	2 3		
	政治学					民法Ⅰ(総則)	2	2-4	
						民法Ⅱ(物権・債権総論)	2	2-4	
						民法Ⅲ(契約と不法行為)	2	2-4	
						民法Ⅳ(家族法)	2	1 2	
						刑法Ⅰ(総論)	2	2 3	
						刑法Ⅱ(刑事政策)	2	3 4	
						社会法Ⅰ(労働法)	2	2 3	
						社会法Ⅱ(社会保障法)	2	3	
						行政法(総論)	2	3 4	
						地方自治法	2	3 4	
						国際法	2	2 3	
						現代政治論Ⅰ	2	2 3	
						現代政治論Ⅱ	2	2 3	
						国際政治	2	2 3	
						現代世界と平和	2	3 4	
						地方自治論Ⅰ	2	2 3	
						地方自治論Ⅱ	2	2 3	
						行政学Ⅰ	2	3 4	
						行政学Ⅱ	2	3 4	
						環境法Ⅰ	2	3 4	
					環境法Ⅱ	2	3 4		
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」 (1)	社会学	2	1 2	必修	社会福祉学Ⅰ	2	2 3		
		2	1 2	必修	社会福祉学Ⅱ	2	2 3		
	経済学					現代文化の社会学	2	2 3	
						生涯学習論Ⅰ	2	2 3	
						生涯学習論Ⅱ	2	2 3	
						社会教育計画Ⅰ	2	3 4	
						社会教育計画Ⅱ	2	3 4	
						企業経営・労働とジェンダーⅠ	2	2 3	
						企業経営・労働とジェンダーⅡ	2	2 3	
						現代日本経済論Ⅰ	2	2 3	
						現代日本経済論Ⅱ	2	2 3	
						現代資本主義論	2	2 3	
						マクロ経済学	2	2 3	
						ミクロ経済学	2	2 3	
						世界経済論	2	3 4	
						現代企業論	2	3 4	
						財政学Ⅰ(国家財政)	2	2 3	
						財政学Ⅱ(地方財政)	2	2 3	
						環境社会学Ⅰ	2	2 3	
						環境社会学Ⅱ	2	2 3	
						環境経済学	2	2 3	
						地域社会論Ⅰ	2	2 3	

免許法施行規則に規定された科目及び最低履修単位	左に対応する本学の設置科目							説明
	科目名	単位数	履修年次	備考	選択科目	単位数	履修年次	
					地域社会論Ⅱ	2	2 3	
					地域経済論Ⅰ	2	2 3	
					地域経済論Ⅱ	2	2 3	
					農山村と農林業再生Ⅰ	2	2 3	
					農山村と農林業再生Ⅱ	2	2 3	
					市民活動論	2	2 3	
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」 (1)	哲学 倫理学	2	1 2	必修	市民と社会哲学Ⅰ	2	2 3	
		2	1 2	必修	市民と社会哲学Ⅱ	2	2 3	
					現代哲学思想	2	2 3	
					応用倫理学	2	2 3	
					環境倫理	2	2 3	
<p>(注) 教科科目必修単位 (免許法の最低履修単位数 高一免20単位)</p> <p>本学で設置された必修科目を含み合計36単位以上を上記表から履修することが必要である。なお、免許法施行規則に定められた最低修得単位数の超過単位は「教科又は教職に関する科目」の単位へ算定する。</p>								

学部	学科	免許状の種類（免許教科）
文学部	初等教育学科	小学校教諭一種免許状 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)
	国文学科	中学校教諭一種免許状 (国語) 高等学校教諭一種免許状 (国語)
	英文学科	中学校教諭一種免許状 (英語) 高等学校教諭一種免許状 (英語)
	社会学科	中学校教諭一種免許状 (社会) 高等学校教諭一種免許状 (地理歴史) 高等学校教諭一種免許状 (公民)